栄南中学校進路通信

第99号

発行日:令和 7年10月 3日

発行:「進路通信100号に王手!」進路係

櫻坂を緩歩中

オープンキャンパス等のご案内

【ヒューマンキャンパスのぞみ高等学校】=オープンキャンパス(対象=生徒・保護者)

ヒューマンキャンパスのぞみ高等学校のオープンキャンパスが下記の通り行なわれます。

①日時 令和 7年10月11日(土)11:00~ 声優・タレント

12日(日)13:00~ 入試説明会

19日(日)10:00~ マンガ・イラスト

11:30~ 動画クリエイター、eスポーツ

14:00~ ゲーム・アニメ

26日(日)13:00~ 入試説明会

②場所 ヒューマンキャンパスのぞみ高等学校札幌駅前学習センター

(札幌市中央区北3条西2丁目1 Central Cliff 5 階)

③電話 0120-06-8603

オープンスクールの参加希望者は、上記の電話(番号)より各自で申し込みください。

(中学校への連絡は不要です。)

【北海道教育委員会】=アンビシャススクール成果発表会(対象=保護者)

北海道教育委員会主催のアンビシャススクール成果発表会が下記の通り行なわれます。

- ①日時 令和7年10月20日(月)15:00~16:30(接続確認14:30~)
- ②会場 リモート
- ③留意 ・ この発表会には全道の中学校教員も参加します。

アンビシャススクール成果発表会の参加希望者10月9日(木)までに係(髙野)へ申し出てください。詳細の記されたプリントをお渡しします。その後は、各自で申し込みください。

●アンビシャススクール

「アンビシャススクール」とは、<u>基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着</u>や社会的・職業的自立に向け必要な能力や態度の育成に重点を置く高校で、道内では野幌高校と千歳北陽高校が該当します。

具体的には30分授業や少人数授業、基礎・基本を重視した科目の設定など、勉強が分かるようになるための工夫がなされております。

野幌高校は普通科で石狩学区、千歳北陽高校は総合学科で全道学区ですので、両校とも(本校生徒は)入学制限を受けることなく受検が可能です。

●次回からの(第4回進路希望調査による)進路資料について

3年4教科の評定が記された前期通知表が10月6日(月)に配布されます。

そこで、これまでは3年1学期の4教科の評定欄には暫定的に2年生の学年末の評定を記しておりましたが、<u>次回からの(第4回進路希望調査による)進路資料からは3年生の評定を記</u>します。そのため、学習点やランクが変動している生徒もいることをご理解ください。

●公立高校への二重出願は禁止です!

公立高校では、1 人の生徒が 2 校の公立高校に合格する可能性のあるような出願はできません。これは北海道独自のルールではなく、全国的なルールです。(一部の県を除きます。)

そこで、北海道の生徒が、他府県の公立高校へ出願する場合、「北海道の公立高校へは出願しません。」という不受検証明書をもとめられる場合があります。

また、例えば、札幌東豊高校へ出願した場合、有朋高校通信制課程へは出願できません。しかし、札幌東豊高校が不合格となった場合、有朋高校単位制課程や有朋高校通信制課程への出願が可能となります。ただし、この場合、出願締切間近の動きとなりますので、慌ただしい動きとなります。

簡潔に記すならば、「ある生徒が、ある時点で2校の公立高校に合格できるような機会をつくらない。」ということとなります。

Ocoffee break 中学校入試より (算数)

進学校で有名な京都府の洛南高等学校附属中学校の入試問題を1つ紹介します。

問題 142857 + 428571 + 285714 + 857142 + 571428 + 714285 = 999999 × □ □を求めなさい。

142857 + 428571 + 285714 + 857142 + 571428 + 714285 = 2999997

この 2999997 を 999999 で割ると<u>答は3</u>となります。しかし、この問題には面白いことがかくれています。

	1	4	2	8	5	7
	4	2	8	5	7	1
	2	8	5	7	1	4
	8	5	7	1	4	2
	5	7	1	4	2	8
+	7	1	4	2	8	5
	27	27	27	27	27	27

← 桁ごとにたすと、どの桁も27になります。

一の位が 27 ということは、 1円玉が 27 枚ある。 十の位が 27 ということは、 10円玉が 27 枚ある。 百の位が 27 ということは、 100円玉が 27 枚ある。 千の位が 27 ということは、 千円札が 27 枚ある。 一万の位が 27 ということは、一万円札が 27 枚ある。 十万の位が 27 ということは、十万円札が 27 枚ある。

と考えます。

つまり、111111 円が 27 人分あることになり、111111 × 27 = 999999 × \square という式になります。 両辺を 111111 で割ると 27 = 9 × \square となり、 <u>答は3</u>になるのです。